

資料提供	
令和3年12月10日	
担当課 (担当者)	教育人材開発課 (坂田、廣川)
電 話	0857-26-7577

令和3年度教育者表彰（文部科学大臣表彰）の被表彰者の決定

このことについて、下記のとおり決定されましたので、お知らせします。

記

1 教育者表彰（文部科学大臣表彰）について

学校教育の振興に関し、特に功績顕著な教育者の功労をたたえ、これを文部科学大臣が表彰するもの。

2 被表彰者（3名）

足立 祥一（あだち しょういち）（60歳）（米子市立湊山中学校長）

岩田 直樹（いわた なおき）（59歳）（鳥取県立鳥取商業高等学校長）

大西 泰博（おおにし やすひろ）（60歳）（鳥取市立城北小学校長）

3 功績等

別紙のとおり

4 表彰式

日時：令和3年12月17日（金） 午後1時15分から

場所：文部科学省 3階講堂（東京都千代田区霞が関3-2-2）

【別紙】

令和3年度教育者表彰（文部科学大臣表彰）被表彰者

ふりがな 氏名	あだち しょういち 足立 祥一	年齢	60歳
職名	米子市立湊山中学校長		
主な功績	<p>平成27年4月から米子市日吉津村中学校組合立箕蚊屋中学校長として、人権教育を学校教育方針の重点の1つとし、生徒それぞれが関わり合い、共に伸びていくことを大切に先駆的な教育実践を行った。</p> <p>また、学習者一人一人の学びを大切にする観点から、図書館教育に力を入れ、学校図書館の活用を軸に、公立図書館等とも連携を図りながら教科の枠を越えてより良い授業を構想・実践し、鳥取県のみならず、中国地区全体の学校図書館教育の発展に寄与した。</p> <p>平成31年4月からは米子市立湊山中学校長として、豊富な経験と卓越した指導力をもって特色ある学校づくりに邁進している。生徒一人一台端末の配備、新学習指導要領の完全実施に伴い、授業改善をより一層追究し、生徒一人一人の学びを大切にするとともに、米子市教育の発展に大きく貢献している。</p> <p>令和元年度は鳥取県中学校長会長として、全県的視野に立ち、鳥取県の学校教育の活性化に手腕を発揮した。令和3年度は米子市中学校校長会長に就任し、生徒一人一人の能力・適性に応じた教育が展開されるよう、将来を展望した中学校教育のあるべき姿を追求している。</p>		

ふりがな 氏名	いわた なおき 岩田 直樹	年齢	59歳
職名	鳥取県立鳥取商業高等学校長		
主な功績	<p>平成30年4月から鳥取県立鳥取商業高等学校長として、学級減を見据えた単位制導入、学校設定科目の新設や教育課程の編成に尽力し、教科横断型科目を新設するなど、全国に先んじた商業教育の実践を企図した。また、GIGAスクール構想のもとでの県のモデル校として一人一台端末を先行導入し、生徒の日々の健康観察や学習支援でのICTの活用等を積極的に推進した。「鳥商教育の集大成」である鳥商デパートでは、高校デパートでは全国初となるPay-Payの導入や他県の商業高校生による販売等、新機軸を打ち出し、西日本を代表する存在となった。また、グローバル人材の育成を目指し、バーモント州エセックス高校と月1回のオンラインでの交流を開始し本格的な学校間交流の礎を築いた。令和3年2月には、平成24年度以来の健康教育の取組が評価され、日本学校保健会主催「全国健康づくり推進学校表彰」において最優秀校を受賞した。</p> <p>平成30年度から今日まで鳥取県商業教育研究会会長を務め、令和元年11月には当校を主会場として第46回中国五県商業教育研究大会を開催し、中国五県はもとより全国各地から商業科教員を招き、研究と交流を推進した。</p> <p>令和3年度には鳥取県高等学校長協会長としてリーダーシップを発揮するとともに、各校長の相談相手として信頼を得るなど、鳥取県高等学校の発展に寄与している。</p>		

ふりがな 氏名	おおにし やすひろ 大西 泰博	年齢	60歳
職名	鳥取市立城北小学校長		
主な功績	<p>平成27年4月から鳥取県教育センター所長として、教職員のキャリアステージ毎に求められる資質能力の整理及び実効性ある研修体系の見直し検討に取り組んだ。また、若手の育成、指導力向上のために3年目研修や若手育成セミナーを開始したほか、教育センター内にOJTアシストチームを編成してOJTの推進に努めた。</p> <p>平成29年4月からは鳥取市立湖山西小学校長として、次期学習指導要領で新設される「特別の教科 道徳」と「外国語・外国語活動」を先進的に研究するとともに、主体的に考え、つながり、表現する子どもを育てた。また、「オール湖山西」を合言葉に、家庭・地域が一体となった教育活動の推進体制づくりに尽力した。</p> <p>平成31年4月からは、鳥取市立城北小学校長として、自己有用感を育み、確かな学力を身につけた子どもの育成に取り組んでいる。意図的な教科指導等の担当交換や積極的な授業公開等を推進し、学年主任を中核とした組織対応体制を構築するとともに、校内OJT体制を整え、若手教員の育成に力を入れた。</p> <p>平成31年度から鳥取県小学校長会の幹事長を務め、また令和3年度は同会長として、全県的な視野に立ち、教育行政等との連携を図りながら、多くの教育課題の解決に向けて全力を挙げて取り組んでいる。</p>		

※年齢は令和3年12月17日時点